

2005 春夏大阪コレクション

開催要領

大阪コレクション開催委員会

連絡事務局：540-0029 大阪市中央区本町橋 2-8

大阪商工会議所中小企業振興部内 06-6944-6493

運営事務局：541-0046 大阪市中央区平野町 3-3-7-704

06-6222-3338 FAX 06-6222-3730

URL: <http://www.webmarket.co.jp/o-collec/>

【開催の趣旨】

戦後、工業化社会への適応で大きな飛躍を遂げた日本経済は、今大きな壁に突き当たっています。日本で大量につくり出される工業製品が先進国市場になだれ込む一方で、中進国からは激しい追い上げを受けているからです。

その対応策として、生産の海外移転や内需の振興が強く叫ばれています。しかし、何よりも大切なことは、製品を輸出することによって企業や国が発展する、といった従来の輸出依存型経済からまず脱皮することです。そして、国民一人ひとりの暮らしや生活環境を良くして、豊かでゆとりのある国づくりを目指す経済体質に構造転換をはかることです。

それには産業構造を、機能的な工業製品中心から、歴史や文化に根ざして、しかも人間の手や肌の温もりが伝わってくる多様な商品、生活文化産業を育てて行く必要があります。幸い関西には、世界に誇る長い歴史と伝統に育まれた生活文化の蓄積があります。なかでも雅やかな平安朝以来の着物文化は、近代的なファッション産業の潜在力として、将来に大きな飛躍の可能性を秘めた、恵まれた土壤にあります。とって、ただ手をこまねいては、せっかくの関西ならではの資産は宝の持ち腐れともなりかねません。

かつて世界に雄飛した伝統ある関西の繊維産業を、再び生きいきと活力ある産業に育てるには、素材からアパレルに至るファッション産業を総合的にとらえ、品質と感性をとことん磨き上げて行かなければなりません。その先導的役割を果たすのはデザイナーです。まさにすぐれたデザイナーとファッション産業の発展は不可分の関係といえます。

とすれば、世界の絵舞台で活躍する多彩なデザイナーをほうはいとして輩出する土壤をこしらえ、育てて行く「場」をつくることは大阪にとって、関西にとって急務といえます。

ここに『大阪コレクション』の開催を計画するのも、デザイナーはもとよりファッションショーに携わる人材や事業の育成を合わせて狙うという考えによるものです。

(作成 1987年7月 萩尾千里)

【名 称】 2005 春夏大阪コレクション (Osaka Collection 05SS)

【主 催】 大阪コレクション開催委員会
(構成団体) 大阪府
大阪市
大阪商工会議所
(財)大阪 21 世紀協会
(社)関西経済同友会

【後 援】 近畿経済産業局

【協 賛】 大阪ガス(株)
近畿日本鉄道(株)
サントリー(株)

【開催日および場所】(詳細は別表)

日 時 : 平成 16 年 11 月 17 日(水) ~ 18 日(木)

場 所 : MID シアター(540-0001 大阪市中央区城見 2-1-16)

【出品デザイナー】

単独出品 コシノヒロコ

新人ジョイント (4 組)

馬越 裕一(うまこし ゆういち) : 東京都立川市

河村 篤(かわむら あつし)

+ 佐藤 啓二(さとう けいじ) + 尾崎妙子(おざき たえこ) : 大阪市

杵築 佳明(きづき よしあき)

+ 伊丹 マリ子(いたみ まりこ) : 大阪市

森戸 則行(もりと のりゆき) : 大阪市

海外ジョイント (2 名)

Jean-Pierre Braganza(ジャンピエール ブラガンザ) : 英国

郭 玄周(クァク・ヒョンジュ = 女性) : 韓国

【関連事業：シンポジウム】

ショー以外の形式でもファッション情報を発信し、ファッションのあり方を提案するとともに、大阪コレクションをさらに広く周知し理解を深めるため、ショーの翌日、初の試みとして、3 団体との共催により、大阪コレクションゆかりの御堂筋を舞台にシンポジウムを開催する。

Part : 「ファッション・デザイン&ビジネス、夢いっぱい」

ファッションは私たちに大きな夢と心の高揚を与えてくれるものです。その中で重要な役割を果たしているのがファッションデザイナーです。時代の先進性を読みとった、生活を楽しく豊かにするデザインを生み出し、新しいスタイルや技術を革新し、産業をリードする役割までも担っています。

それが今、経済基盤の沈下や、生活様式の多様化による消費者のファッション離れなど、厳しい環境下におかれ、夢を失ってしまったかのように見えます。そんな逆境のファッション界に、新たな風を起こし、夢にあふれた世界への突破口を開くための方策はどこにあるのか、今、ファッションデザイナーに求められているものは何か。

服が好きで、デザインが好きで、ライフスタイルの創造が好きで…。さまざまな立場でファッションに関わるプロが語るファッションへの夢と未来。

日 時：11月19日(金) 17:00～18:30

場 所：アクセスホール(541-0045 大阪市中央区道修町 3-5-11)

主 催：大阪コレクション開催委員会

共 催：御堂筋まちづくりネットワーク (注*1)

参加者：コシノヒロコ ファッションデザイナー

野田 謙志 (株)オリゾンティ海外担当部長

中野 亮 (株)スペース 代表取締役

藤井 輝之 ファッションデザイナー(クラウド 代表)

入場料：前売 1,000 円 / 当日 1,500 円

運営事務局のみで販売(セット券には含まれません)

Part : 撰壇塾(=せんたんじゅく 注*2) on 御堂筋 『大阪ファッションのブランド力』

日 時：11月19日(金) 19:00～21:00

場 所：アクセスホール(541-0045 大阪市中央区道修町 3-5-11)

主 催：(財)関西生産性本部・(社)関西経済連合会

共 催：大阪コレクション開催委員会 / 御堂筋まちづくりネットワーク

参加者：コシノヒロコ ファッションデザイナー

入場料：3,150 円

撰壇塾事務局に直接問合せ・申込をお願いします。

【日程・スケジュール】

日時	開演	催事名	会場
11月17日 (水)	14:00	海外ジョイント	MIDシアター
	19:00	新人ジョイント	"
11月18日 (木)	17:00	ヒロココシノ 1st	"
	19:00	ヒロココシノ 2nd	"
11月19日 (金)	17:00	シンポジウム Part1	アクセスビル
	19:00	シンポジウム Part2	"

ショーの開場時刻は各ステージとも開演の30分前

海外ジョイント：ジャンピエール ブラガンザ / 郭 玄周

新人ジョイント：馬越 裕一 / 河村 篤+佐藤 啓二+尾崎 妙子 /
杵築 佳明+伊丹マリ子 / 森戸 則行

【入場券】

- ・コレクション：1 ステージ当日券 4000 円 / 前売券 3000 円
 - 4 ステージセット券 10,000 円 (いずれも消費税込・自由席)
 - 1 ステージ券は運営事務局とチケットぴあ・ローソンチケットで販売
 - 4 ステージセット券は、運営事務局のみで販売
- ・シンポジウム：Part1 当日券 1,500 円 / 前売券 1,000 円
 - 運営事務局のみで販売 (セット券には含まれません)
- Part2 3,150 円
 - 撰壇塾事務局に直接問合せ・申込をお願いします。

(1)これまでの実績と今後の展望

「世界で活躍できるファッションデザイナーの発掘・育成」を目的に、大阪の行政と経済界が協力して1987年から開催してきた大阪コレクションは、これまで蓄積してきたデザイナー育成とビジネス展開のノウハウを活かし、関西のファッション産業振興のため努力を続け、いま、貴重な「大阪ブランド」との位置付けを確立した。

関西のファッション産業は、未だ低迷から復調したとは言えないが、その中でなお、大コレ出身のデザイナーが海外市場に進出したり、産業界とのタイアップによりデザイン企画に参加するなど活躍を続けており、底力のある事業としての評価を得ている。

(2)国際交流

'89年以来、韓国デザイナーを継続的に招聘、また、大阪コレクションメンバーの若手が韓国のソウル・大邱でコレクションを行うなど、ファッションを通じて韓国との友好関係を図ってきた。そして、'97年からは香港・中国・オーストラリアからの参加など、「大阪をアジアのファッション情報発信基地に」という大阪コレクションの趣旨に鑑み、アジアの国々とのファッションを通じた交流に努めてきた。

一方、'92年からヨーロッパで活動する将来有望な若手を招聘、大コレ参加をきっかけに本国で活躍を始めた若手も次々生まれ、大コレは現地でも高く評価されている。このような実績を踏まえ、さらに、日本の消費者に海外のコレクションに触れる機会を引き続き提供するためにも、韓国・英国から実力のある若手を招聘する。

(3)新たな試み：シンポジウムの実施

「ショーで見ただけでは素材やデザインコンセプトなどの細部まで理解しにくい」という来場者からの意見や要望が多いこと、また、大阪コレクションをさらに広く周知するとともに、ファッション情報の発信力を強化するため、初めての試みとして、ショーの翌日、3団体との協力によりシンポジウムを開催。「Part1」では、一般消費者を対象に「ファッション・デザイン&ビジネス、夢いっぱい」と題し、ファッションの現場に関わるパネリストが議論を展開、「Part2」では、撰壇塾との共催により、ビジネスマン、文化人、一般消費者を対象に、関西経済の活性化に貢献する大阪ファッションのブランド力などについてコシノヒロコさんが講演する。

なお、大コレ誕生のきっかけとなった「コシノ3姉妹ファッションショー」が、1985年、御堂筋の「南御堂灘波別院」の境内で開催されたこと(大コレHP『大阪コレクション物語』参照)から、今回、御堂筋まちづくりネットワークの協力を得て、御堂筋に面するアクセスホールを会場とすることとなった。

(4)大阪コレクション ホームページについて

大コレHPは、多くのファッションサイトに「日本の2大コレクションの1つ」として登録され、HPを通じて新人ジョイントステージに応募するケースも増加している。また、掲載中の『大阪コレクション物語』(故折目允亮実行委員著)に感動した北海道の読者が、この6月初旬、大コレを手本に「旭川コレクション」を企画し、実施するに至った事例も生まれた(同コレクションには、大阪コレクション開催委員会が特別後援)。当委員会では今後もHPを充実させ、重要な広報ツールの1つとして大阪からのファッション情報発信に活かして行く。(URL <http://www.webmarket.co.jp/o-collec>)

(注*1) 「御堂筋まちづくりネットワーク」URL: <http://www.midosuji.biz>

個性的で魅力あるまちづくりに向けて、大阪の「顔」である御堂筋を「活力と風格あるビジネス街」として維持発展することを目的に、御堂筋沿道街区（土佐堀通り～博労町通り間）に不動産を所有する企業等が協力して、2001年12月12日に設立した団体。

《事務局》(株)竹中工務店内 〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目1-13
TEL 06-6263-7541 / FAX 06-6271-0392

(注*2) 「インテリジェントアレー撰壇塾」URL: <http://www.sentanjuku.com>

大学人、企業人、文化人など各界の先駆者を講師に招き、先端的な情報や幅広い教養の習得を目的に連続開催している1回完結型の講演会。誰でも参加できる。

《事務局》(財)関西生産性本部 担当 五百旗頭(いおきべ)
〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル28階
TEL: 06-6444-6464 FAX: 06-6444-6450
(社)関西経済連合会 担当 米津(よねづ)
〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル30階
TEL: 06-6441-0130 FAX: 06-6441-0443

《シンポジウム Part 1 参加者プロフィール》

コシノ ヒロコ (ファッションデザイナー)

自らのコレクションを成功させながら、大阪コレクション開催を提唱し、世界に類をみない新人発掘のステージを作り上げ、多くのデザイナー輩出に貢献。

野田 謙志 (MD)

オリゾンティ海外担当部長。大阪コレクション開催委員会選考委員。

ヴィヴィアン・ウエストウッド、マルタン・マルジェラなど、数多くの海外デザイナーブランドを日本で展開。最近では日本のデザインを海外へ紹介することに熱意を燃やす。

中野 亮 (ショップオーナー)

新しいデザイナー作品を積極的に紹介するセレクトショップを大阪、東京で展開。

海外との交流も多く日本のファッション、生活文化を俯瞰的な視野で見つめる。

藤井 輝之 (ファッションデザイナー)

1991年、大阪コレクションで初めて実施した「新人ジョイントステージ」でデビュー。独自の路線を貫いて大阪にアトリエ、ショップを構える。次世代のデザイナーのサポートにも積極的に取り組む。